

3人4脚



R3. 10/1(金) 第7号
二宮西中学校学校だより
発行者:和田 智司

令和3年度も本日から後半に突入しました

～感染症対策を継続し、なお一層の緊張感をもって今後の教育活動を行う必要があると考えています～

昨日、19 都道府県に発令中の新型コロナウイルス緊急事態宣言と 8 県のまん延防止等重点措置が全面解除されました。9/24 (金)の二宮町教育委員会および本校からの文書でお伝えしました通り、今週から段階的に通常の教育活動を再開し、来週からは日課や清掃等を1学期と同様に行います。

令和3年度も本日から後半に突入しました。緊急事態宣言が解除されたからといって決して気を抜くことなく、感染症対策を継続し、なお一層の緊張感をもって今後の教育活動を行う必要があると考えています。

なお、二宮町では10月より12歳以上の希望者を対象に新型コロナウイルスワクチン接種が始まります。学校授業日においてワクチンを接種される場合や副反応が生じた場合の出欠席の取扱いについては次のようになりますので、接種される際は担任へお知らせください。

【ワクチン接種日の取扱い】

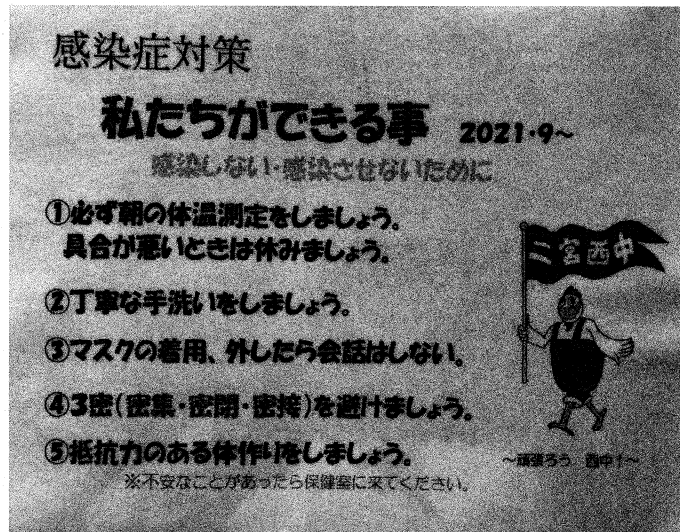
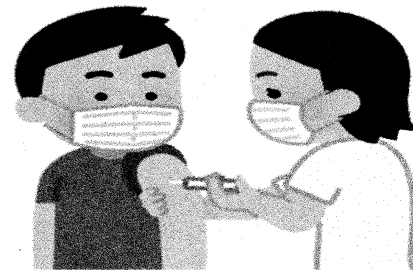
- ① ワクチン接種のため遅刻、早退または中抜けする場合
⇒「出席」扱いとし、「遅刻・早退・欠課」は記録しません。
- ② ワクチン接種のため欠席する場合
⇒「出席停止」扱いとし、「欠席」扱いにはなりません。

【ワクチン接種後の副反応の取扱い】

- ③ 発熱等の風邪症状や体調不良の場合⇒学校に症状をご連絡

ください。この場合、学校長の判断で「出席停止」扱いとし、「欠席」扱いにはなりません。

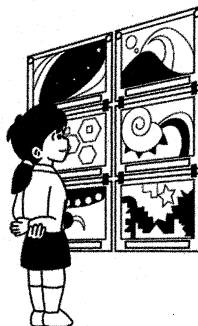
生徒たちが毎日笑顔で充実した学校生活を送ることができるよう今後も一層、教職員一同気を引き締めていきます。地域の皆さま、保護者の皆さま、今後とも本校の学校教育へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



秋麗祭まで Just 2 週間!!

秋麗祭まであと残すところちょうど2週間となりました。昨日で中間テストが終了し、これから秋麗祭のムードがだんだんと上昇してきます。土日の休みの日を除くと、実際に準備・練習ができるのはあと10日だけです。残された10日を有効に使い、具体的にどのように取り組んでいったらよいのか計画的にしっかり考え準備に取り組んでほしいと思います。

なお、9/24(金)の「令和3年度 秋麗祭及びNight gallery」の文書でお伝えしましたが、今年度も昨年度同様、保護者の皆様には「Night gallery」という形での観覧とさせていただきます。お忙しいこととは思いますが、ぜひ当日の夕方に二宮西中学校に足をお運びください。素晴らしい生徒の作品が見られること間違いなしです。



「人間万事塞翁が馬」から学ぶ

「人間万事塞翁が馬 (にんげんばんじさいおうがうま)」とは、誰しも一度は耳にしたことがあることわざではないでしょうか。このことわざの意味は、「人生における幸不幸は予測しがたいものであり、幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかわからないのだから、安易に喜んだり悲しんだりするべきではない」です。



このことわざは、中国の『淮南子』という思想書に由来するとされています。・・・国境のほとりにとある老子(塞翁のこと)が住んでいました。ある日、老子が飼っていた馬は、敵の国に逃げ出してしまったのです。周囲の人々は老子を気の毒に思い慰めますが、老子は「これが不幸とは限らない」ときっぱりと言いました。

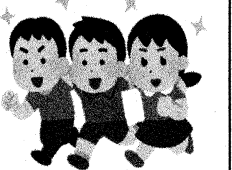
月日が流れた頃、なんとその馬は名馬を連れて帰ってきたのです。今度は周囲が老子を祝福すると、「これが幸せとは限らない」とまたしてもきっぱりと言ったのです。すると、老子の息子は名馬から落馬してしまい、足が不自由になってしまいました。

これに対しても老子は「これが不幸とは限らない」とほほえみました。その一年後、敵国が突然攻めてきて、若い男性は徴兵され多くの方が亡くなってしまったのです。しかし、老子の息子は足が不自由であるため徴兵を免れ、戦乱に巻き込まれずに済んだのです。

この話から、良い時も悪い時も一喜一憂せずに物事を考えることが必要であることを学ぶことができます。言い換えると、「チャンスの後にピンチあり、ピンチの後にチャンスあり」とも言えるのではないのでしょうか。これはスポーツで頻繁に聞く言葉です。例えばバスケットボールならば、得点された後にすぐに反撃を仕掛ける「カウンター」で一気に得点を奪い返しに行くシーンなどが浮かぶのではないのでしょうか。

まさについ最近まで未曾有の事態であり、今もその最中であると言えます。新型コロナウイルスの感染拡大によって、緊急事態宣言やまん延防止措置が発出され、今まで当たり前であった様々な活動が大打撃を受けてしまいました。2020 東京オリンピック/パラリンピックも開催が一年遅れ、多くの種目が無観客での開催となってしまいました。

多くの楽しみにしていたことが、中止や延期となり、先行きを明るく見通すことが難しい日々がしばらくは、まだまだ続くでしょうが、こんなピンチの時こそ「人間万事塞翁が馬」の考え方が求められるのではないのでしょうか。

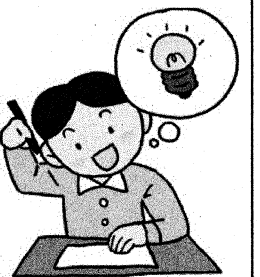


人生にはさまざまなピンチがつきものです。活躍してきた人のほとんどが苦労やピンチを乗り越えてきているはずですが、今回の新型コロナウイルスの感染拡大というピンチは、これまでに多くの混乱や悲しみをもたらしてきたことは間違いありません。しかし、これからは必ず良くなるという前向きな考え方を持つだけで、この危機に対する捉え方は大きく変わってくるのではないのでしょうか。

毎日の積み重ねを大切に!!

～短い時間であっても毎日継続すると力につながる～

中間テストが終了し、これから各教科で答案用紙が返ってきます。私の高校時代の剣道の先生に「人は忙しい、忙しいとよく言うが、どんなに忙しくても1日に30分程度の自分の時間はとれる。」と言われたこと、今でも鮮明に記憶に残っています。



短い時間でもよいので、生徒たちにはとにかく毎日机に向かって欲しいと思います。たとえ短い時間であっても、毎日継続することは、必ず力につながります。期末テストまで1日も欠かすことなく机に向かえたら、絶対に結果としてあらわれるものと私は信じています。